

## 質問及び回答書

	書類名	ページ	質問内容	回答
1	プロポーザル実施要領	4	プレゼンはオンライン対応可能でしょうか。それとも現地訪問が必須でしょうか。また、訪問する場合、オンラインでの同席は可能でしょうか。	オンラインによるプレゼンも可能です。訪問時にオンラインの同席も可能ですが、1者につき3人以内とさせていただきます。
2	プロポーザル実施要領	4	プロポーザル審査会について、Web会議システム等によるリモートでの参加は可能でしょうか。それとも、出席者全員の現地対面参加が必須となりますでしょうか。 機材持参の規定があるため、現地での対面参加が必須か確認させていただきます。	現地対面参加が必須ではなく、リモート参加も可能です。
3	プロポーザル実施要領	4	企画提案書のページ数について「10ページ以内」とありますが、表紙や目次を含めたページ数でしょうか。それとも、表紙・目次を除いた提案書本文のみで10ページ以内として差支えないでしょうか。	表紙・目次を含めた10ページ以内です。
4	仕様書	1	(1) セキュリティに関する助言 セキュリティに関する助言業務における「相談対応」および「提案」の実施方法について確認させてください。 これらは、スケジュールに定める「月1回を目途に開催する定例会」の場において、情報提供や意見交換の一環として実施するものと解釈してよろしいでしょうか。	「相談対応」及び「提案」の実施方法は定例会でもよいです。緊急を要する場合なども考慮してください。
5	仕様書	1	(2) セキュリティポリシー改正支援について 情報セキュリティハンドブックに、イラストや図柄が含まれている場合、それらのイラスト・図柄の編集・加工まで受託者の業務範囲に含まれますでしょうか。 それとも、修正案・改善提案の提示まででしょうか。 著作権上の制限がないかも含めての確認です。	業務範囲に含まれます。
6	仕様書	3	(2) セキュリティポリシー改正支援について 情報セキュリティポリシー改正支援の成果物として作成する「見直し案」は、現行版との差異を明確にするため、各文書の「見え消し版(新旧対照形式)」を作成しご提示する想定でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
7	仕様書	1	(3) 情報セキュリティリテラシー向上研修について 研修の対象者は、どの職員層を想定していますでしょうか。 (例:一般職員、管理職層、会計年度任用職員等)	全職員を対象としています。

## 質問及び回答書

	書類名	ページ	質問内容	回答
8	仕様書	1	<p>(3) 情報セキュリティリテラシー向上研修について 研修の実施形式について確認させてください。仕様書には「研修を実施すること」とあり、成果物として「研修動画(30分程度)」が指定されています。本研修の実施にあたり、講師が現地に赴く「オンサイトでの集合研修」は必須でしょうか。</p> <p>あるいは、職員の皆様の業務への影響を最小限に抑える(業務効率を低下させない)観点から、納品物である研修動画を各自が自席で視聴する「オンデマンド形式」をもって、本業務の「研修の実施」とみなすことは可能でしょうか。</p>	<p>「オンサイトでの集合研修」は必須ではありません。 「オンデマンド形式」による研修も可能です。</p>
9	仕様書	1	<p>(3) 情報セキュリティリテラシー向上研修について オンサイトでの集合研修が必須の場合、実施の要件(研修実施時期、研修場所、所要時間、実施回数、受講者人数)を教えてください。</p>	<p>「オンサイトでの集合研修」は必須ではありません。</p>
10	仕様書	3	<p>(3) 情報セキュリティリテラシー向上研修について 貴市において、職員が自席から動画を視聴できる既存のプラットフォーム(例:LMS、動画配信ポータル、グループウェア等)の有無を教えてください。</p> <p>既存システムを利用する場合、指定のファイル形式(mp4等)やファイルサイズの上限等の制約はありますか。</p> <p>貴市内に配信基盤がない場合、動画ファイルを納品し貴市のファイルサーバー等へ配置する形態を想定されていますでしょうか。あるいは、事業者側で外部の視聴環境を準備・提供することを期待されていますでしょうか。</p>	<p>動画視聴プラットフォームはありません。 mp4ファイルなどのWindowsパソコンで動作すれば問題ないです。 動画視聴環境の提供は不要です。</p>
11	仕様書	3	<p>(3) 情報セキュリティリテラシー向上研修について オンデマンド形式で視聴用の研修教材動画を作成する想定の場合、動画を章ごとの複数コンテンツに分割して作成することは可能でしょうか。(例:5分の動画×6本 等)</p>	<p>作成可能です。</p>

## 質問及び回答書

	書類名	ページ	質問内容	回答
12	仕様書	3	(3) 情報セキュリティリテラシー向上研修について 成果物である「情報セキュリティリテラシー向上研修動画」の著作権の帰属について確認させてください。 当該動画に、受託者の既存の教育コンテンツやノウハウが含まれる場合、著作権自体は受託者に留保させていただき、貴市に対して「本業務の目的の範囲内(庁内での継続的な視聴・複製・配布等)」において、無期限かつ無償で利用を許諾する形態での納品は可能でしょうか。	納品可能です。
13	仕様書	1	(4) 情報セキュリティ監査について 監査対象となる部署の想定があればご教示ください。また以下の点についても併せて確認させてください。 ・原課のみか、システム担当部門を含むか ・本庁舎から地理的に離れた部署の有無 ・マイナンバー関連業務の有無	本庁舎の原課のみを想定しています。 マイナンバーを扱う部署もあります。
14	仕様書	1	(4) 情報セキュリティ監査について 遠隔地の資格保有者又は監査チーム構成員が出張により現地監査に参加する場合、移動効率や宿泊を踏まえ、同一日又は連続日にて監査を実施するなど、受託者側の希望を踏まえた監査日程調整にご協力いただく事は可能でしょうか。	調整可能です。
15	仕様書	1	(4) 情報セキュリティ監査について 監査結果に伴う「再点検」の運用について確認させてください。 再点検の対象となる「指摘事項」とは、重大な不適合を指しますでしょうか。軽微な「改善の助言」についても再点検(履行確認)の対象となりますでしょうか。 また、再点検の実施方法について、効率的な履行のため、現地訪問以外の方法(Web会議によるリモート確認、あるいは改訂文書や証跡資料等の電磁的記録による書面確認)をもって代えることは可能でしょうか	重大な不適合、軽微な「改善の助言」など全ての指摘が対象です。

## 質問及び回答書

	書類名	ページ	質問内容	回答
16	仕様書	2	<p>・会議体の実施方法について 仕様書において、月1回を目途とした定例会の実施が定められています。また定例会以外の会議体として、キックオフ会議、最終報告会議、必要に応じて貴市と受託者との合意により実施する会議等が想定されます。</p> <p>これらの会議体について、Web会議等のオンライン形式で実施することは可能でしょうか。オンライン形式が認められない会議がある場合は、対面開催が必須となる会議の種類をご教示ください。</p> <p>また、対面開催が必須となる場合、プロジェクト責任者、監査責任者又は資格保有者が出張により参加することで差し支えないでしょうか。</p>	オンライン形式の実施も可能です。
17	仕様書	2	<p>・再委託又は外部専門人材の活用可否について 本業務において、研修講師や監査チームの一部に外部専門人材又は協力会社を含めることは可能でしょうか。可能な場合、再委託申請、承認手続き、再委託範囲の制限、及び秘密保持・情報管理上の条件があればご教示ください。</p>	含めることは可能です。事前に協議を行ったうえで条件を定めます。
18	仕様書	2	<p>・本業務の履行において、職員の皆様へのアンケートや現況調査(実態把握)を行う必要が生じた場合、貴市で既に導入・運用されているアンケート収集ツール(例:Microsoft Forms、LogoForm等)を利用させていただくことは可能でしょうか。</p> <p>理由: 職員の皆様の入力負担を軽減し、かつ貴市のセキュリティ環境(α'モデル等)に準拠した安全なデータ収集を行うための確認です。</p>	利用可能です。 当市ではLogoフォームやグラフアースマート申請を利用できます。
19	仕様書.pdf	1	<p>4 業務内容 (1) セキュリティに関する助言 情報セキュリティに関する相談対応を行うこと。と記載がありますが、相談件数や時間に上限を設けさせていただくことは可能でしょうか。</p>	上限設定は可能ですが、双方で協議を行い決定します。
20	仕様書.pdf	1	<p>4 業務内容 (2) セキュリティポリシー改正支援 一関市様の現行の情報セキュリティポリシー等は、総務省「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の前版を踏まえて整備されており、本業務では最新版の内容を踏まえた見直し案の作成を想定されている、という理解でお間違いないでしょうか。</p> <p>また本業務の範囲は見直し案の作成・提示までであり、庁内稟議・庁内調整に係る支援は含まれない認識でよろしいでしょうか。</p>	一関市情報セキュリティポリシーは令和7年3月に改正し、本業務では令和8年度の最新版の内容を踏まえた見直し案の作成を想定しています。本業務では、庁内稟議・庁内調整は含みません。

## 質問及び回答書

	書類名	ページ	質問内容	回答
21	仕様書.pdf	1	4 業務内容 (3) 情報セキュリティリテラシー向上研修 職員向けの研修動画を作成するにあたり、NCO(国家サイバー統括室)の「インターネットの安全・安心ハンドブック」等の公開資料を参考に、研修内容を構成することは可能でしょうか。また、研修動画の品質要件(ナレーション、字幕等)がございましたらご教示ください。	参考にすることは可能ですが、研修内容は双方で協議を行い決定します。研修動画の品質要件は、職員が理解できる内容であることです。
22	仕様書.pdf	1	4 業務内容 (4) 情報セキュリティ監査 情報セキュリティ監査について、監査項目および項目数に関する指定はございますでしょうか。ご指定がない場合は、受託者から監査項目案をご提示し協議のうえ決定する、という認識でよろしいでしょうか。また、想定される監査の深度(ヒアリング中心/証拠確認あり等)がございましたらご教示ください。	監査項目及び監査の深度は、双方で協議を行い決定します。
23	仕様書.pdf	1	4 業務内容 (4) 情報セキュリティ監査 監査基準に記載されております以下の資料につきまして、「一関市情報セキュリティポリシー実施手順書」「一関市情報セキュリティハンドブック」全体像を把握するため、各資料のボリューム感が分かる情報(例:資料数、ページ数、項目数など)についてご教示ください。	一関市情報セキュリティポリシー実施手順書は、76ページです。一関市情報セキュリティハンドブックは、33ページです。
24	仕様書.pdf	2	4 業務内容 (5) クラウドサービス利用に向けた評価制度の構築 クラウドサービス利用に向けた評価制度の構築について、本業務では総務省ガイドライン等を踏まえた判断基準案の作成・提示までを想定されている理解でよろしいでしょうか。また庁内稟議・庁内調整に係る支援は含まれない認識でよろしいでしょうか。	総務省ガイドライン等を踏まえ、本市の現状にあったものとしてください。
25	仕様書.pdf	3	7 成果物 クラウドサービス利用の判断基準につきまして、想定されるページ数がございましたらご教示ください。	ないです。

## 質問及び回答書

	書類名	ページ	質問内容	回答
26	仕様書.pdf	3	7 成果物 各成果品に納入期限が定められておりますが、最終納品までの稟議のタイミングや調達業者が遵守すべきマイルストーン(節目や、中間目標)をご教示ください。 ※令和x年x月に「情報セキュリティ監査報告書」の初版の作成完了する必要がある、令和x年x月にまでに庁内の決裁が完了する必要がある、等	納入期限までに成果品が検査に合格する必要があります。
27	情報セキュリティポリシー運用支援業務に係るプロポーザル実施要領.pdf	1	2 業務概要 (2) 履行場所:岩手県一関市と記載がありますが、リモートワークでの対応は可能でしょうか。 またはオンサイトのみでの対応を想定しておりますでしょうか。 リモートワークが可能である場合は、フルリモートワークの可否および、オンサイトでの対応も必要な場合は週何営業日の勤務が必要となるかをご教示ください。	リモートワークでの対応は可能です。フルリモートワークについては、双方で協議を行い決定します。
28	-		現在の情報セキュリティ対策において、特に課題と感じている点があればご教示ください。	全職員のセキュリティ水準を高めることです。
29	-		・現行の情報セキュリティポリシーについて、運用上の課題や見直しを検討されている背景をご教示ください。	全職員がセキュリティポリシーを理解することです。
30	-		・今回の情報セキュリティ監査において、特に重視されている観点(例:形式的な適合確認、運用実態の確認など)があればご教示ください。	情報セキュリティインシデント及びヒヤリハットの発生を防止することです。
31	-		・本研修において、特に改善を期待されている点(例:職員の理解度向上、セキュリティ意識の改善など)があればご教示ください。	全職員のセキュリティ水準を高めることです。
32	-		・クラウドサービスの利用にあたり、現在課題と感じている点や判断に迷うケースがあればご教示ください。	判断するための基準を明文化していないことです。
33	-		・本業務を通じて、どのような状態(あるべき姿)を目指されているかご教示ください。	セキュリティを保ちつつ、業務が効率化できていることです。
34	-		現行のセキュリティ対策およびクラウドサービスの利用に関して、導入・実施を検討したものの、採用に至らなかった施策や取り組みがあれば、その概要および採用を見送りに至った理由についてご教示ください。	ないです。